

2019 年 8 月 1 日  
日本ネクサウェブ株式会社

## **ロボティック・ソリューション「XiCRO-WEB（エクシクロ WEB）」販売開始**

日本ネクサウェブがロボティック・ソリューション「XGEN-WEB（クロスジェン WEB）」の名称を変更、新たに「XiCRO-WEB（エクシクロ WEB）」として販売開始

日本ネクサウェブ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：金星空、以下「ネクサウェブ社」）は、企業システムのモダナイゼーション用ソリューションである「XGEN（クロスジェン）」を改名、「XiCRO（エクシクロ）」として新たに 8 月 1 日より販売します。

### **1. 背景（モダナイゼーションの必要性）と XiCRO（エクシクロ）**

企業内には、「レガシー」と呼ばれるシステムが多く残っており「2025 年の崖」に向けて、この刷新が叫ばれているのは周知の通りです。

「XiCRO（エクシクロ）」は、企業システムのモダナイゼーションを実現するためのソリューションの総称として、旧名である「XGEN（クロスジェン）」を改名したものです。

「X」は Experience、「i」は Internet／Infrastructure／IT を、「CRO」は弊社の主力製品である「nexacro platform」同様に Cross を表しています。

### **2. XiCRO-WEB（エクシクロ・ウェブ）とは？**

「レガシーWeb」と呼ばれる旧 HTML ベースのシステムはまだ多く存在しています。以前の C/S（クライアント・サーバーシステム）の操作性を実現することはできず、UX（※1）としての課題を抱え、業務生産性向上に寄与できていません。

また、多数の Web システムが混在・散在しており柔軟性のある連携もできていません。

上記の課題を解決するロボティック・ソリューションが、「XiCRO-WEB（エクシクロ WEB）」です。今回、旧「XGEN-WEB（クロスジェン WEB）」を改名しました。

既存の Web システムに手を加えることなく（プログラムに手を入れない）、その Web シス



テムが持つデータを「Web スクレイピング(※2)」という技術で取得し、「nexacro platform (※3)」により新たな画面を構築します。

Web システムでの必要データ閲覧には、そのシステムにログインし必要データのあるページまで遷移する必要があります。そうした操作を通常は「人」が行いますが、「XiCRO-WEB (エクシクロ WEB)」は、この部分をロボットが担い、必要データをスクレイピングします。

主に2つの利用用途があります。

- (1) モバイル機能を持たない既存 Web システムのプログラムに手を入れず、モバイル対応を行う
- (2) 複数の Web システムからデータを取得し、ポータルサイト画面を作り上げる  
(この際、外部サイトのデータを利用することもできます)

どちらも“既存システムに手を加えない”点が他に類のないソリューションであり、SoR (※4)であるシステムのプログラムには手を加えず、SoE (※4)を実現することも可能です。

### 3. 今後について

パートナーによる販売を主体として、2019 年末までに 20 社への販売を目指します。

【XiCRO-WEB ロゴ】



【日本ネクサウェブ株式会社】

<会社概要>

代表者氏名：代表取締役 CEO 金 星空

設立年月：2005 年 7 月

資本金：10,000,000 円

会社所在地：東京都千代田区外神田 5-3-1 秋葉原 OS ビル 10F



※1 【UX (User Experience)】

UX とは、ユーザが特定の製品・サービスを通じて得られる経験や満足などを指す用語。アプリ画面が見やすい、使いやすい等、サービスの質に関わる部分のこと。

※2 【Web スクレイピング】

Web サービスや Web システムのページから情報・データを取得してくる技術。HTTP およびタグ解析などを利用している。

※3 【nexacro platform (ネクサクロ・プラットフォーム)】

デスクトップからスマートフォン・タブレットまで、HTML5 ベースでマルチ OS、マルチブラウザ、マルチスクリーンサイズに対応。かつ高い UX を持つ各デバイスごとの最適化画面を、ワンソース・マルチユース (OSMU) で開発できる日本ネクサウェブ株式会社が販売する UI/UX 統合開発基盤。

※4 【SoR (Systems of Record) / SOE (Systems of Engagement)】

「SoE」は「記録のためのシステム」、従来の ERP 等に代表される基幹系システムを主に指し、正確性や信頼性が重要。一方、「SoE」は「繋がりのためのシステム」、顧客との関係が重要視され、何をどう提供するのかといった観点が必要で、企業の成長のために必要なシステム。

**問い合わせ**

日本ネクサウェブ株式会社

広報担当

TEL : 03-5812-6358

WEB : <https://www.nexaweb.co.jp/>

メールでのお問い合わせはこちら : [marketing@nexaweb.co.jp](mailto:marketing@nexaweb.co.jp)

※本文中の社名、商品名はネクサウェブ社の商標、または登録商標です。

※本プレスリリース記載の情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性があります。